

オルターブース監修・執筆の資料「Azure 導入実践ガイド ~The Twelve-Factor App on Azure SaaS 開発編」が、Microsoft Azure の公式サイトにてリリース

クラウドネイティブ化ソリューションを提供する株式会社オルターブース(本社：福岡県福岡市、代表取締役：小島 淳、以下 オルターブース)が監修・執筆した資料「Azure 導入実践ガイド ~The Twelve-Factor App on Azure SaaS 開発編」が、Microsoft Azureの公式サイトにてリリースされました。

【クラウドネイティブなSaaS開発・運用を目的とした実践ガイド】

本資料は、クラウドネイティブなSaaSを開発し、運用するためのベストプラクティス実践を目的としています。本資料では、クラウドネイティブに対する解釈をはじめ、代表的なクラウドネイティブ構成やThe Twelve-Factor Appの方法論について具体的にご説明しながら、Azure上でのSaaS開発におけるベストプラクティスをご紹介します。

【代表取締役 小島 淳のコメント】

今回リリースされました資料について、弊社で監修・執筆させていただきました。

ウェブアプリケーションは、SaaSとしてビジネス展開されます。ただ、SaaSを作るということに対して、どうクラウドを活用していいかわからないというユーザーはまだ多いです。特にクラウドネイティブの領域においては様々なサービスがあり、それらをどのような指針で使っていけば良いのかわからないという声をよく耳にします。

このTwelve-Factorというのは、そういったSaaSを作り上げるときの基本原則なので、これをベースにクラウドの様々な機能を連携して気軽にウェブアプリケーションを作ることができます。

さらにそれを作って終わりではなく、運用するというのも非常に重要です。運用する仕組みもしっかりとアプリケーション設計に組み込むべきなのです。そこまで含めて、Twelve-Factorは実装に関する方法論を示しています。

この資料はそういったSaaSビジネスにこれから取り組んでいく人達、スタートアップからエンタープライズまで全ユーザーが対象となるようなクラウドネイティブアプリケーション開発のガイドです。ぜひ参考にしてみてください。

【資料のダウンロードについて】

「Azure 導入実践ガイド ~The Twelve-Factor App on Azure SaaS 開発編」は下記URLより無料でダウンロードいただけます。ぜひご活用ください。

資料のダウンロードはこちら：https://info.microsoft.com/JA-AzureApp-WBNR-FY21-02Feb-03-AzureImplementationPracticeGuide-SRGCM4256_01Registration-ForminBody.html?ocid=eml_pg246826_gdc_comm_az

【オルターブースが提供しているサービス】

オルターブースは、クラウドネイティブ化支援サービスの「KOSMISCH(コースミッシュ)」や最適なクラウドサービスの利用をサポートするクラウドインテグレーションサービスの「Cloud Pointer」を提供しています。また、LINEを利用したシンプルなユーザー管理サービス「れこぐる」や、商品の注文とオンライン決済をLINEで完結できるモバイルオーダーサービス「FooPass」など様々なクラウドネイティブ化ソリューションを提供しています。

KOSMISCH：<https://kosmisch.jp>

Cloud Pointer：<https://cloudpointer.tech/>

れこぐる：<https://recogl.com/product/marketplace.html>

FooPass：<https://lp.fooapp.com/>

※Microsoft、Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標 または商標です。

株式会社オルターブースのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/43685

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社オルターブース 広報担当者：吉寄

メールアドレス：info@alterbooth.com